

L700ミラジーノ 点検整備チェックリスト

点検整備チェックリスト①

まず最初に

- 前回車検などで実施した作業履歴の確認
 - ・無用な点検交換を避けるためしっかり確認する。
- ドライブシャフト異音
 - ・ハンドルを一杯に切って発進（左右で実施）ガラガラ、カタカタと足回りから異音が発生するなら取替えが必要。
- ステアリングセンター
 - ・直線道路などで遠くの一点を見て走行。真っ直ぐ走行したときのステアリングの左右ズレをチェック。
- 異常なきしみ音など 気になる点は無いか
 - ・信号待ちのエンジン回りからや、段差を乗り越えたときの足回りから異音が出ていないか確認。

外周とドア回りの点検

- 灯火類 点灯点滅
 - ・ポジションランプ、ヘッドライト（Lo/Hi）、ターンランプ（×6）、ナンバー灯。ブレーキを踏んでストップランプ+ハイマウントストップランプ。付いているならフォグランプも点検。
- フロントバンパーグリル ねじ緩み
- 前後バンパー・メッキコーナーモール ねじ緩み
 - ・軽く叩いて点検。ねじ緩みがあるとワッシャーからビビリ音。

点検整備チェックリスト②

- 灯火類レンズひび/割れ/浸水
 - ・ヘッドライトリフレクターの曇り、ヘッドライト上部取り付け部分の割れ、左右フロントターンランプ浸水・内部の色（シルバー）剥がれ、テールランプ割れ（特に下部）、フォグランプ割れ、CIBIEフォグは内部腐食も確認。

- ゴムモール類の状態確認
 - ・フロントウインドウモール、左右ルーフサイドモール、各ドアガラス水切りモール、各ドアガラスランチャンネル、リヤドア三角ガラスのゴムモール（製廃）、各ドアウェザーストリップゴム。

- HIDヘッドライト レンズ曇り
 - ・ターボモデルの標準装備HIDは樹脂製レンズなので黄ばむ。コンパウンドで磨いて対応。それでも光量が足りない場合は、HIDバルブを取替える。コンバートキットを使用してガラス製ヘッドライトに取替えるのもアリ。

- フロントワイパーゴム/ブレード
- ※リヤワイパーゴム/ブレード
- ワイパー・アーム錆び
 - ・ワイパーゴム交換なのか、ブレードごと取替えるのか。ワイパーアームの錆が目立たないか。

- ラジオアンテナ
 - ・ミニライトSPはルーフセンター（長さ調整無し）ジーン（ベースグレード）はAピラー、MAX伸ばして異常が無い点検。ねじ固定部が割れていることが多い。

点検整備チェックリスト③

- フロントウインドウガラス飛び石
 - ・欠けはやむなし。ひび割れが目視確認できるなら軽く押してみ
て、ひびがどこまで広がるか点検。最悪車検NGなので要交換。
(社外品あり)

- CIBEフォグランプの水平
 - ・DCNグリルに付いているCIBIEフォグは水平が出ていないこと
がある。気になる場合は長穴にして対応。

- キーレスエントリー効き
 - 赤外線タイプは、ボタンを押したときに本体のランプが赤く光る
かチェック。運転席側ダッシュボード上にある受光部に向けて反
応テスト。電波タイプは少し離れて点検。

- 左右ドアミラー 作動
 - ・電動ミラーならスイッチでの開閉、ミラー部分の作動点検。手
動ミラーは力技。ついでに外観（キズやミラー割れ）も点検。

- 集中ドアロック 作動
 - ・運転席ドアロックノブを作動させたとき、全ドアロックが連動
するか点検。

- パワーウインドウスイッチ作動
 - ・運転席の集中スイッチでの全ウインドウ作動確認。ウインドウ
ロック切り替えの点検も忘れずに。

- ウインドウレギュレーター 異音
- ※レギュレーターレール 給油
 - ・窓の昇降時にキィーと金切り音が出る場合は、ウインドウレ
ギュレータのローラーにグリスアップすると消えることが多い。